

研修参加報告書


平成29年 4月21日

会 派 名 江政クラブ
会派代表者 河合 正猛

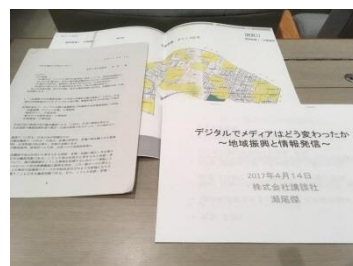
(参加者：伊藤吉弘、藤岡和俊)
研修参加の結果について、次のとおり報告します。

年 月 日	平成29年4月13日（木曜日）～14日（金曜日）
研修時間	13:00～17:00、9:00～12:00
研修場所	全国市町村文化研修所（J I A M）
研修内容	平成29年度 第1回市町村議会議員特別セミナー （講師：桜井勝延氏、松野利彦氏、瀬尾傑氏、西尾勝氏）

研修参加報告書

年月日	平成29年4月13日（木曜日）～14日（金曜日）
研修時間	13:00～17:00、9:00～12:00
研修場所	全国市町村文化研修所（JIAM）
研修内容	平成29年度 第1回市町村議会議員特別セミナー （講師：桜井勝延氏、松野利彦氏、瀬尾傑氏、西尾勝氏）
■目的	研修へ参加し、講演等で得た知識や他の市町村議員の方との情報交換で得られたものを、市へ持ち帰り、市政へ活かしていくため。
■内容	<p>1日目</p> <p>第1講『大震災を乗り越え、未来を築く』 講師：桜井勝延氏（福島県南相馬市長）</p> <p>「誰かがやってくれると思っていたら地域がなくなる。官僚は優秀だが現場を知らない、官僚に現場を知らしめることが私の戦い。原発再稼動などというふざけたことは言わせない。お金と命とどちらが大切か。今一番の課題はすべての市民を元気にすること、子どもに希望を持たせること」など、福島原発事故からの復興に関する熱い講演でした。</p>  <p>第2講『世界情勢と地域経済』 講師：松野利彦氏（SMBC フレンド証券投資情報部チーフストラテジスト）</p> <p>世界情勢と地域経済は密接に関わっているという話を、トランプ政権やシリア・北朝鮮問題、ヨーロッパでの今後の選挙、為替動向、日本での建設ラッシュ、拡大するインバウンド、IoT時代の到来などの幅広い分野から解説をしてくださいました。今の世界経済や株価の動きが半年ぐらい遅れて地域経済へ影響を及ぼしてくることを頭に入れて、地域でのいろいろな取り組みを考えてくださいとのことでした。</p> <p>2日目</p> <p>第3講『デジタルでメディアはどう変わったか～地域振興と情報発信～』 講師：瀬尾傑氏（講談社第一事業戦略部長兼デジタルソリューション部担当部長兼現代ビジネス GM）</p> <p>デジタル化が進み、情報を新聞社・テレビ局・雑誌社へ持ち込まず、直接ネット</p>

へアップするようになった。トランプ大統領のツイッターには 2780 万人のフォロワーがいて直接情報発信している。また、ネットで情報が正しいのか検証できるようになり、マスコミの信頼度が低下している。最近は閲覧回数より、滞在時間が長い＝信頼されているサイトへ広告を出す企業が増えてきている。これらのことを参考に地域や各自での情報発信をしてください。



第4講『市町村議会の活性化に向けて』

講師：西尾勝氏(地方公共団体情報システム機構、東京大学名誉教授)

武蔵野市緑化市民委員としての体験から、基礎資料作成は重要である。これにより市長の説得でき、議員が動いた。しかし、この時生活道路の舗装改修計画の策定・公表まで提案したが、市議会議員の口利き行為の領域を狭めるという理由からできなかった。公正・中立な政策立案が議員の仕事だと思うが、口利きを期待する住民は決して少なくはない。政策立案に向けて住民や専門家の知恵を借りてはどうか。住民参加は執行機関の専売特許ではない。

■所感

2日間、とても濃い内容の講演でした。多くの内容を、資料を使って、詳しく講演をしてくださいました。また、北は秋田県から南は沖縄県まで、89の区市町議会より、196名の議員が参加していました。多くの議員の方と情報交換もできました。